

中西ふみとし通信

第12号

2025年7月
< 中西文寿の議会報告 >

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

4月臨時議会及び6月定例議会報告

この度、4月30日に開催された第246回臨時議会と、6月3日から6月6日までの4日間にわたり開催された第247回定例議会の審議結果をご報告いたします。参議院選挙の影響で議会報告の発行が制限されたため、配布が遅れましたこととお詫び申し上げます。さて、今回の臨時議会および定例議会では、計16件の議案と1件の発議が提出され、いずれも原案通り可決されました。私は是々非々の立場で議案審議に臨みましたが、今回は反対する議案はなく、全てに賛成いたしました。また、今回の議会では1件の請願が提出されました。この請願は慎重な審議の結果、残念ながら不採択となりました。私個人としては、この請願は採択すべきと考えておりましたので、非常に残念に思っております。詳細については後ほどご説明させていただきます。



< 4月臨時議会、6月定例議会審議結果 > 審議の分かれた議案

議案番号	件名	結果	備考
議案第39号	滑川町不法投棄防止条例の一部改正	賛成多数 (賛成12、反対1)	反対議員 上野議員
議案第40号	滑川町水道事業給水条例の一部改正	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野議員、阿部議員
議案第41号	滑川町下水道事業条例の一部改正	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野議員、阿部議員
議案第42号	滑川町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野議員、阿部議員
議案第46号	工事請負変更契約の締結	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野議員、阿部議員
請願第3号	従来（紙）の健康保険証の復活を求める意見書に関する請願書	不採択多数 (不採択8、採択5)	採択：上野議員、阿部議員、 赤沼議員、原議員、 中西

公式サイト



Facebook



Instagram



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

第3号「採択すべき」との立場。理由は以下の通り
マイナンバーカードと健康保険証の一体化が進行

する中、誤登録やエラーが頻発し、2023年には2万件超の誤登録・誤交付が発生。国民の不信感を招き、2025年2月時点のマイナ保険証利用率は26.62%と低迷している。一部健保組合が高額な資格確認書手数料を設定し、事実上の強制と懸念されるなど、国民の選択の自由や安心が損なわれている。本請願は、「将来的なマイナ保険証への一本化を全面的に否定するものではない」ことを踏まえ、情報不透明な現状では医療現場の混乱も招くため、信頼性が確立されるまで紙の保険証を残すべきだと考える。

一般質問

今回登壇した議員は8名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	所見
1 水道料金等のクレジットカード決済	①クレジットカード決済に対応していない理由を具体的に教えてほしい。	料金システムの改修費用が高額であり、導入後の代行会社への手数料も口座振替に比べ高額であることが大きな理由。	初期費用は小さな町にはその負担感は大きく、大きな市と同じような対応ができないのもやむを得ない。
	②最近、スマホ決済アプリによる水道料金の支払いが可能になったが、町のホームページの案内はわかり辛い。わかり易く改修が必要では。	確かに分かりにくい面があるので分かりやすく改修する。今後もより見やすく分かりやすいホームページ作りを行っていく。	3日に対応がされた。迅速な対応に感謝したい。
2 企業誘致の推進	①企業誘致を成功させるには滑川町の強みや課題を整理し、誘致の可能性が高い業種や企業の調査（サウンディング調査）が必要と考えるが、現状どのような取組みをしているのか。	現段階ではサウンディング調査は行っていないが、担当内では今後検討すべき課題と認識している。現在は県内の状況から滑川町の状況を多角的に捉える術として、県企業立地課と連携を行っている。	簡単に進まないのはわかるが、財政的に余裕があるわけではないので、担当課だけで抱え込むのではなく、町全体の課題として取り組んでほしいものだ。現在、第6次総合振興計画検討中なので、その全容が判明したところで改めて、状況確認をしたい。
	②企業誘致は多くの市町の首長が公約に掲げるほど競争が激しく、滑川町も積極的に取り組まないと取り残される。今後は、必要に応じてコンサルティングの導入も検討し、効果的な誘致戦略を練るべきではないか。	まだ担当レベルではあるがそのような話も出ている。今後できるかは予算との兼ね合いや総合振興計画との整合性を考えて検討していきたい。	
	③比企地域は地盤が固く地震に強いと聞かすが、これは専門的な調査やデータで証明されているのか。また、企業誘致のPR材料として活用しているのか。	埼玉県地震被害想定調査報告書の内容から、滑川町を含む埼玉県西部地区は、大規模地震時の揺れが他の地区より小さい可能性があるが、滑川町に特化したデータはなく、さらなる調査研究が必要。この点を地震に強い町としてPRに活用できるか、今後検討していく。	滑川町に特化したデータがないことから「推測」はできても「断定」はできない。だからPRに活用できるかは今後の課題であるとの回答。PRの材料は欲しいが、誇大広告になってはいけなくて、しっかり裏取りを取って活用して欲しい

※表内の文字が小さくなっており、読みづらくて申し訳ありません。詳しい内容は、表紙のQRコードからアクセスできる「公式サイト」の「お知らせPDF」でもご覧いただけます。

中西ふみとし通信

第11号

2025年3月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

3月定例議会報告

第245回定例議会が3月4日から12日までの会期で開催されました。31件の議案、1件の諮問、2件の発議が審議され、原案通り可決しました。なお、併せて審議された請願2件は不採択となりましたので合わせてご報告させていただきます。



<3月定例議会審議結果>

議案番号	件名	結果	備考
議案第1号～ 議案第9号、 議案第11号 ～第22号、 議案第29号 ～第31号、 諮問第1号、 発議第1号、 発議第2号	議案多数につき、省略 (専決処分、刑法等の一部改正関係、行政手続き関係、町職員待遇関係6件、町税関係、家庭的保育事業関係、地域包括センター関係、太陽発電設備関係、水道及び下水道事業関係2件、補正予算関係6件、比企広域公平委員会関係、町道路線の廃止、町道路線の認定、人権擁護委員候補の推薦、町議会の個人情報保護関係、町議会会議規則関係)	全員賛成	-
議案第10号	滑川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員
議案第23号 ～第28号	令和7年度滑川町一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、下水道事業会計予算の議定 (一括採決)	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員
請願第1号	国に対し「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)廃止の意見書」の提出を求める請願書	不採択多数 (不採択10、採択3)	採択:阿部議員、 上野議員、中西
請願第2号	国に対し「消費税率を5%以下に引き下げる意見書」の提出を求める請願書	不採択多数 (不採択10、採択3)	採択:阿部議員、 上野議員、中西

請願審議

第1号「採択するべき」との立場。理由は以下の通り

インボイス制度は税の公平性を目指すも、小規模事業者に過大な負担を与え、経営悪化や廃業を招いている。物価高騰下での負担増は深刻で、多様な業種に影響。創業意欲も低下させ、社会経済の基盤を揺るがす恐れがある。滑川町は創業者支援の観点からも、制度廃止を国に求めるべきだ。

公式サイト



Facebook



Instagram



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

2025年3月

<中西文寿の議会だより>

第2号「採択すべき」との立場。理由は以下の通り

物価高騰が住民生活を圧迫する中、消費税は低所得者に重い負担となっている。賃上げも物価上昇に追いつかず、実質賃金は減少傾向にある。請願は、住民生活を守り、地域経済を活性化するため、消費税率5%以下への引き下げを国に求めるもの。財源確保は可能であり、地方自治体として住民の声を国に届けるべきだ。

一般質問

今回登壇した議員は9名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	所見
1 火災時の消火能力	①大規模な建物には防火水槽を設置させることになっているか。	延床面積1,000㎡で20 t、2,000㎡で40 tの防火水槽を設置させている。	延床面積1,000㎡以上の建物は町内に110棟存在する。東武東上線を境界とした消火活動は、水源が異なるため事前確認が必要である。東武東上線以南は消火栓や防火水槽への依存度が高く、大規模火災発生時のシミュレーションが不可欠である。
	②滑川や市野川から直接取水できるようにポンプなどの設備を備えておくことはできるか。また東武東上線を跨いで消火活動はできるか。	河川から直接取水できるように設備を備えることは大規模な工事となるため難しい。ポンプ車及び可搬ポンプを積載している消防車両を使って河川や沼、水路からくみ上げることができる。東武線を跨ぐことは不可。	
	③消火栓の給水能力を増強するための工事は不要か。	町内には消火栓や防火水槽が点在しており、消火栓以外にも防火水槽や沼などの自然水利を利用して消火活動を行うので、消火栓の給水能力を増強しなくても水が出なくなることはないと考えている。	「水が出なくなることはない」という表現は慎重な検討が必要である。配水管図から、住宅密集地では水道管が網目状に配置され、同時放水による水圧低下は起こりにくいと考えられる。また、防火水槽や自然水利も存在するため、現時点では消火栓の給水能力増強は不要と判断する。
	④どの程度の消火能力があるのかは、実際に見るのが一番説得力があると思う。同時放水のデモンストレーションをできないか。	放水訓練は地元住民の理解を得て毎年やっている。消火栓、防火水槽を利用した放水訓練は可能と思われる。	机上では火災多発時に対応可能と考えられる。しかしながら、実際の運用確認は不可欠である。放水訓練見学は住民の防災意識向上に寄与する。放水訓練見学の実現を期待する。

※詳しい内容は「公式サイト」（表紙のQRコードからアクセス可能）「お知らせPDF」でご覧いただけます。

中西ふみとし通信

第10号

2024年12月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

12月定例議会報告

第244回定例議会が12月3日から6日までの会期で開催されました。7件の議案、1件の諮問、1件の発議が審議され、原案通り可決しました。なお、併せて審議された請願1件は不採択となりましたので合わせてご報告させていただきます。



2024年中は大変お世話になりました。2025年も引き続きご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<12月定例議会審議結果>

議案番号	件名	結果	備考
議案第81号 議案第83号 ～第87号、 諮問第2号	議案多数につき、省略 (専決処分、一般職職員の給与関係、印鑑条例の改正、補正予算3件、 人権擁護委員候補者の推薦)	全員賛成	-
議案第82号	町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数 (賛成12、反対1)	反対議員 上野議員
請願第3号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出に関する請願書	不採択多数 (不採択9、採択3、 棄権1)	採択:阿部議員、 上野議員、中西 棄権:赤沼議員
発議第4号	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員

請願審議

「採択すべき」の立場で討論に参加。発言の主旨は以下の通り
核兵器は人類の存亡を脅かすもので、核兵器禁止条約は平和な世界実現に不可欠である。日本は被爆国として、この条約に署名し、核兵器廃絶に向けた取り組みを加速するべき。地方議会の意見書は、国民の強い願いを政府に伝え、国際社会への発信力を高めるために必要なものだ。

公式サイト



Facebook



Instagram



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

一般質問

2024年12月

< 中西文寿の議会だより >

今回登壇した議員は8名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	所見
1 月輪球場の利用	①滑川総合高校（以下、滑総）の利用が多いと感じるが利用実態は。	軟式野球、グランドゴルフ、中学校の学校総合体育大会等での利用もしばしばある。	月輪球場は滑総野球部の専用球場化しているように思っている方がいるが、実際には正規手続きにより、予約をして貰っている。利用頻度は滑総が一番多いようだが、滑総にはグラウンドの整備をやって貰っており、非常にきれいになっている。言わばWIN-WINの関係にあるので、この関係が続くと良いと思う。
	②グランド整備は滑総でやっているようだが滑総と取り決めがあるのか。	滑総野球部の父母会と毎年覚書を結んでいる。	
	③ホームベース後方のネットの高さが不十分で打球が場外に出る危険性があるため、利用制限が掛かっている。制限なく利用できるよう対応できないか。	既存の防球ネットの支柱の延長、天井ネットの新設、新たに高さを確保した防球ネット再設置等検討いずれも数千万円から億単位の莫大な費用が掛かり、早急な対応は困難。	バッティングゲージを設置して、練習試合をしているところを見たが、やはり違和感がある。町営球場なので町で対策を練ることができないかと思ったが、対応費用が莫大で相当難しい。専門家に球がどのように動くのかシミュレーションまでして対応方法を探ってもらっているが、残念ながら早急に対応できる策はなさそう。
	④バックスクリーンの色落ちやカウントボードの整備はできないか。	施設の安全面、利用頻度等により優先順位を定め対応している。	観客と利用者とは視点異なるので優先順位に相違があるのは仕方がないこと。利用者のニーズが優先で良いと思う。なお、カウントボードは滑総の所有及び管理施設とのこと。
	⑤観戦者も多いので、移動販売車での物品販売などにより、町内活性化の一つにできないか。	今後、環境観光部会や商工会の方に相談しながら調査研究していく。	夢を膨らませ過ぎかも知れないが、練習試合がある時は選手、その関係者、観客などの多くの来場者が見込まれる。移動販売の出店によって、お弁当などの売上が期待できる。
2 公園等のトイレ整備	①月輪球場のトイレは旧式の男女兼用のもので使い辛い。来訪者も多いので、適切な大きさの多目的トイレを併設したものにリフォームするべきでは。	月輪球場のトイレは平成13年、平成27年と改良してきている。現時点でリフォームは考えていない。都第一公園のトイレは公園利用者に限らず不特定多数の利用者がおり、清掃等の維持管理に苦慮している。都第一公園の施設全体の老朽化も進んでおり、将来的な公園全体の改修時にはトイレ更新も含め計画する	月輪球場のトイレは改良を重ねてきているので、改修の優先順位が下がるのは仕方のないこと。確かに滑総でトイレ清掃をきれいにやってくれているので、衛生面で問題はない。和式トイレに対する意識も人それぞれで、どちらが良い、悪いは言えないようだ。月輪球場のトイレと都第一公園のトイレは見た目は同じであるが、抱えている課題は大きく異なる。都第一公園は将来的には公園全体の改修を考えているとのことなので、トイレの整備もそれまで待ちたい。都第一公園以外の公園は周辺の居住街区を対象として設置されたものであると言われてしまうとトイレ、駐車場の設置が必要であるとは言い難い。公園の環境、防犯面から課題があるとの見解は尤もであり、駐車場やトイレ付き公園の新設は別の議論としたい。
	③その他にも駐車場、トイレ付きの公園が欲しいとの声があるが如何か。	防犯等の課題もあるので、駐車場、トイレの設置予定はない。	
	④国の給食無償化政策などにより国から補助金が入ってきたら、子どもの遊び場や公園等にも使ってほしい。	当然計画のひとつには入ってくる。町の課題も多いので、優先順位をつけて、解決していきたい。	滑川町の子育て支援策は医療費の無償化など制度面で先行し、人口増に大きく寄与してきた。最近は時代の流れにより他の自治体も滑川町に追いついてきた。これからは更なる差別化をどのように図るかの勝負になってくる。

← 練習試合中の月輪球場



後方へのファールボールが場外に出ないようにバッティングゲージを設置して試合を行っている。例えばキャッチャーフライになるべきところ、ネットに当たってファール扱いになるなど、本来とは違う結果となってしまう。打球が場外に出ないように、何らかの手が打てるとう良いのですが…。

月輪球場のトイレ →

男性用1つ、男女共用個室1つで、利用者数に対して数が足りない。男女共用であるため女性は使い辛いとの声もある。多目的トイレ併設のものにリフォームできると良いのですが…。



中西ふみとし通信

第9号

2024年10月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059



7月臨時議会並びに 9月定例議会報告

8月7日大雨並びに台風10号により被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。少しでもお役に立てます事がございましたらご遠慮なくお申し付けくださいませ。

さて、第242回7月臨時会が7月25日に、第243回9月定例会が9月3日から10日までの会期で開催されました。20件の議案、3件の認定が審議され原案通り可決されましたのでご報告させていただきます。

< 7月臨時議会審議結果 >

議案番号	件名	結果	備考
議案第61号	令和6年度滑川町一般会計補正予算（第2号）の議定について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対者 阿部議員、上野議員
議案第62号	財産の取得について	全員賛成	-
議案第63号	財産の取得について	全員賛成	-

< 9月定例議会審議結果 >

議案番号	件名	結果	備考
議案第64号	滑川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員
議案第65号	滑川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 (賛成12、反対1)	反対者 阿部議員
議案第67号 ～第74号、 議案第76号 ～第80号、 認定第2 号、 認定第3号	議案多数につき、省略	全員賛成	-
議案第75号	工事請負契約の締結について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員
認定第1号	令和5年度滑川町一般会計及び特別会計決算の認定について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員

一般質問

2024年10月

< 中西文寿の議会だより >

今回登壇した議員は11名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	所見
1 東武東上線の 利便性向上	<p>①地元自治体の積極的関与が必要ではないか。</p> <p>②東武鉄道とは定期的に情報交換する機会はあるのか。</p> <p>③あるならその頻度は。</p> <p>④「東武東上線沿線地域の活性化に関する協定」には滑川町は参画していないがその理由は何か。</p> <p>町をアピールするにはとても意味があると思うが如何か。</p>	<p>町単独の取組ではなく、沿線の市町村で「東上線東松山・寄居間利便性向上推進協議会」を結成、毎年要望活動を行っている。</p> <p>同様の取組として「東松山比企広域観光推進協議会」等3つの取組に参画。指摘の協定には参画する機会がなかったが趣旨や活動内容について情報収集し町のPRにつながるようであれば参画を検討する。</p>	<p>東武鉄道に要望できる機会がすでに確保できているのは良報である。沿線地域の活動としても教育分野での連携を目的とした「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム」、鳩山町を中心とした官民連携の取組である「宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム」、高速道路を活用した地域観光推進の取組である「東松山・比企広域観光推進協議会」があり、様々な分野での連携の取組を進めているとのことである。その成果に期待したい。ただ、今回の質問は「利用者の視点で利便性をもっとあげてほしい」という意図であったがなかなか伝わらなかった。現時点では町民（鉄道利用者）の意見の吸い上げが十分にされていないと思うので、まずはこの面での貢献につなげて行きたい。</p>
2 水道事業経営戦略	<p>①滑川町は埼玉県水道用水供給事業から100%受水しているのか。</p> <p>②事業計画では配水人口は21,200人でそれほど余裕はないように思う。現在ある3基の配水池では何人まで対応できるのか。</p> <p>③滑川町は吉見浄水場（約7割）が荒川、行田浄水場（約3割）が利根川と2系統から受水しているため災害に強いと思うが仮に両方から受水が止まったら何日持ち堪えられるのか。</p> <p>④気象等種々条件により異なることはわかるが一般的に1軒の消火活動に使う水量はどの程度なのか。</p> <p>⑤企業（店舗や工場）の需要水量は住宅比、相当多いと思うが需要量算出の際、どのように考慮しているのか。</p> <p>⑥過去に「水を十分に供給できない」ことが理由で工場誘致が頓挫したことはあるか。</p> <p>⑦⑥がなくてもその心配があると懸念されていると著しく不利になるが心配ないか。</p> <p>⑧仮に受水量を増やそうとすると費用も日数も相当必要となるが試算できるか。</p>	<p>100%県水を受水している。今後の給水需要としては1日平均給水量が令和13年度まで微増し、6,939㎥/日が最大値。以降は微減していく見通し。通常時受水可能な県水の最大受水量は9,100㎥/日で余裕のある範囲。</p> <p>最低生活水準を維持するために必要な水量を災害発生時から約10日間確保できる量となっている。</p> <p>火災消火時の消火栓からの使用水量については消火対象物の規模や用途、また近接する消防水利により消火栓からの使用水量は大きく異なるため一概には答えることは難しい。</p> <p>企業等の使用水量は町内の給水水量全体から考えると、この占める割合が小さいため推計は行っていない。</p> <p>左記理由により工場誘致が頓挫した事実は近年はない。工場進出の際には前もって産業振興課の方にも相談があると思うので、上下水道課としても改善できる点があれば対応する。</p> <p>将来、受水量が不足するとの予測はしていない。</p>	<p>滑川町は浄水場を持たないので、水量のコントロールが出来ず、羽尾にある3基の配水池ですべてを賄わなければならない。この水量が十分なのかをまずは確認した。通常時は十分な水量であることがわかった。</p> <p>災害時でも安心できる水量であるかを確認したのが③と④である。県水は2系統で受け取っているため、両方が受水できなくなる可能性は低いと思われる。しかし大規模災害となれば可能性はゼロではなく、覚悟は必要だ。配水池の水だけで約10日間とのことだが、かなり節水をした上でのことだ。火災でも発生したら、かなりの水量が必要になると考えられるが、その水量を試算することはできないとのこと。「かなり節水した上での10日間」がそれなりに短縮される覚悟は必要であろう。</p> <p>企業（店舗や工場）の需要水量は住宅比、相当多いことは容易に想像できるが住宅比その数が少ないので考慮する必要がない（誤差の範囲）とのこと。誤差になってしまう程に企業数が少ないのかと愕然とする。</p> <p>ここまで触れてきたように滑川町の水は3基の配水池にすべてを頼っているため、特に工場誘致の際にそのことが足枷にならないのか確認をした。町の回答としては、現状は問題はなく、将来的にも工場進出の際には相談があるだろうからその時に考える（改善できれば対応するし、できなければ断る？）とのこと。あくまでも受け身で少し残念な回答。深井戸水というものがあり、これが使えれば工場での配水池の水の使用は少量で済むので、これを使ってもらう方向に持って行ってほしいと要望した。</p>

公式サイト



Facebook



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

中西ふみとし通信

第8号

2024年7月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

6月定例議会報告

第241回6月定例会が6月4日から7日までの会期で開催されました。12件の議案、1件の発議が審議され原案通り可決されたのでご報告させていただきます。



<審議結果>

議案番号	件名	結果	備考
議案第49号 ～第51号、 議案第53 ～第60号	議案多数につき、省略	全員賛成	-
議案第52号	滑川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 (賛成12、反対1)	反対者 阿部議員
発議第3号	带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書(案)の提出について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 阿部議員、上野議員

一般質問

今回登壇した議員は10名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	所見
1 防犯カメラ	①防犯カメラの評価は ②自治会で設置した場合の費用負担は ③家庭で設置した場合の町での費用負担は ④設置/運用コストが不要な「自動販売機併設防犯カメラ」の導入は検討できないか	①有効性は認識。課題もあり慎重な検討が必要 ②自治会負担となっているが町でも検討を重ね、必要となれば自治会にあまり負担が掛からないように検討する ③予定していない ④先例のあるふじみ野市に取組状況を確認、検討する	防犯カメラは犯罪の抑止力になること、犯人追跡に絶大な効果をもたらすことは疑いのないところかと思う。しかしプライバシー保護の観点から運用が難しいのも事実。我が町には繁華街がないので「ここには是非設置を」という所はあまりないのかもしれない。各自治会で設置してほしいところの有無を検討するのが良いと思う。町からの補助はないとのことだが、一番ニーズがあるのは家庭かもしれない

裏面に続く

公式サイト



Facebook



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

2024年7月

< 中西文寿の議会だより >

一般質問

表面からの続き

テーマ	質問	回答	所見
2 ふれあいバスや路線バス	①デマンド交通は予約が取れない/予約変更できないなど、使い勝手が悪いとの意見も聞く。補助手段として「ふれあいバス」の復活等できないか	ふれあいバスは約10年前、週2回の運行でも年間6百万円の費用が掛かっていた。現時点で両方を一緒に運行することは考えていない	デマンド交通は無料でドアtoドアの送迎をしてくれるので希望者全員が希望通りに利用できるのであれば、最高のサービスであることは間違いない。今は予約関係は紙ベースの管理で統計が取れないようなので、追々改善してもらうようにしたい（統計を取らないと改善点を見つけられないので）
	②なめがわ森林モール付近にはバス停がなく買物に不便だとの声を聞く。バス会社に打診できないか	平成26年度に関係先に申し入れられたが実現されなかった。バス停の安全確保の課題もありバス停新設は困難	県道47号深谷東松山線にバス停を設置するのは難しそうだが、滑川直売所付近も難しいのだろうか？バス停を新設すると所要時間が掛かるようになるため、既存利用者にとってはマイナスに作用するという面もあり、簡単な話ではないことは確か。そもそも高齢者が望んでいる話なのかということもあるので、是非高齢者に意見を聞いてほしい。買物のしやすさ向上なら今年始まった移動販売車を利用していただくのが一番良いのかもかもしれない
	③町民の足は今は車の利用が中心だが高齢化が進んだ時、このままで良いのか心配。町民の意見を聞いてみないのか	3年に1度、高齢者保健福祉計画・介護保健事業計画を策定しており、その際に質問事項を設けることは可能	
3 トレーニング施設	近隣のほとんどの市町にトレーニング施設がある。町民からも設置を望む声があるが前向きに検討できないか	施設の設置にはいくつかの方法が考えられるが、いずれも課題があり早期の対応は難しい。町では様々な年齢を対象とした各種スポーツ行事の開催など多くの健康増進策に取り組んでいる。是非活用してほしい	設置の方法とは「①施設の 신설②既存施設内に設置③民間施設の活用」を指す。②でどうかできれば良いのだが、確かに現在の施設内にはトレーニング施設を設置するスペースがないのは納得。器具が置けないのであれば、せめて、エアロビクスやピラティスなどのプログラムを組み込むことができないかなど、もう少し研究してみたい

祝 1周年

6月の議会で2サイクル目に突入。思い通りにすべてができているわけではないが、「自分にできることをひとつひとつ確実にやって行く」ことを心掛けて活動している。駅での朝のご挨拶も1年続けてきたが、挨拶を返して下さる方、話し掛けて下さる方、ご提言を下さる方、確実に増えてきた。とてもありがたく、また、多くの方に支えられていることをひしひしと感じる。町民の皆さんの期待に応えられるよう、今後も頑張っていこうと思う。

以下は議員活動とは別ではあるが

キッズマネースクール（無料） スタート

滑川町は予めから子育て支援に積極的に取り組んでおり、個人としても、この取組に貢献したいと考えていたが、今般、キッズマネースクールの認定講師となり活動することにした。キッズマネースクールとは、4歳～10歳の子ども達に楽しみながらお金について学んでもらえる体験型のセミナーイベントである。もちろん営業活動等は一切ないし、無料なので安心して参加してほしい。6/23に1回目を開催し、参加者からも好評だった。



6/23の様様



キッズマネースクール
WEBサイト

中西ふみとし通信

第7号

2024年4月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

3月定例議会報告

謹啓 春の日差しが暖かい季節になりました。
お変わりなくお過ごしでしょうか。



さて、第240回3月定例会が3月5日
から13日までの会期で開催されました。48件の議案、2件の発議、1
件の諮問が審議され原案通り可決されました。また2件の請願も審議
され、2件とも不採択となりましたので、ここにご報告させていただきます。
天候定まらぬ季節です。どうかご自愛くださいませ。 謹白

<審議結果>

議案番号	件名	結果	備考
議案第1号、 議案第3号 ～第8号、 議案第10 ～第18号、 議案第25号 ～第48号、 発議第1号 ～第2号	議案多数につき、省略	全員賛成	-
議案第2号	滑川町コミュニティセンター建設委員会条例の制定について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野、阿部
議案第9号	滑川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 (賛成12、反対1)	反対議員 阿部
議案第19号 ～議案24号	予算審査特別委員会審査報告 (一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、下水道事業会計)の予算の議定	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野、阿部
請願第1号	国に対して「最低賃金の引き上げと格差是正の実現を求める意見書」の提出を求める請願	不採択 (採択2、不採択11)	採択議員 上野、阿部
請願第2号	(仮称)滑川町福祉センター建設計画の見直しを求める請願	不採択 (採択3、不採択10)	採択議員 上野、阿部、中西

請願第1号、第2号については裏面で補足します

公式サイト



Facebook



(友達申請お願いします)

滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

一般質問

今回登壇した議員は10名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	解説
1 森林公園駅南口近くの調整池	①溢れない大きさか ②溢れるとどうなるのか ④有効利用することの検討有無 ⑤検討結果 ⑥法律上、調整池内に建物を建てられるか ⑦民間業者に土地を無償貸与して建物を立ててもらおう提案は受けられるか ⑧公園やスポーツ施設として利用できないか	十分な容量を確保している。溢水すると周辺の低地部を中心に冠水する 要調整池の構造がネックで具体的な検討等に至らない 建設することは可能であるが多額の整備費用が想定される その状況を理解の上、民間活力による有効利用の希望があれば、費用対効果も含めて検討することは可能	十分な容量を確保しているとのことだが、建造物を建築するためには柱を立てるなどなんらかの対応が必要になり、その分だけ容量不足となる 地盤面から掘り込まれた形状の掘込式で底面が1面しかない構造となっている。降雨の際は全面が浸水し、雨水流出抑制施設としての機能を果たし、豪雨の際は水位も急激に上昇し、雨水と併せ土砂等も流入し堆積する特徴がある 他の施設として活用するには安全面、建設費用、維持管理費用の観点から難しさがある 建設することはできるが、現在の構造のままの活用は難しく、それなりの費用をかけて改修（作り直しの可能性もあり）する必要がある。そこまでしても活用したいという業者が現れてくれるかということ
2 ミヤコタナゴ	①滑川町の自然水域では生息していないのか ②生息していないとすると状況は後退していることになるか ③町のシンボルが水槽で飼われているだけでは寂し過ぎる。本気で自然水域での生息を目指さないか ④町の取り組みをもっと積極的に発信できないか ⑤来年度予算を見てもあまり予算計上していないように見えるが廻す必要がないのか ⑦滑川町ではミヤコタナゴはどのような位置付けなのか改めて聞かせて欲しい	町内の自然水域での生息は昭和61年で確認されたものが最後になっている。当時、自然下で保護することが叶わなかったのは非常に残念 現在、野生復帰に向けて地元小学生や保護者、地域住民、大学などの関係機関と協力し、体制整備や環境整備を進めている ホームページやSNSでの情報発信や朝日新聞の取材、全国タナゴサミットでのポスター発表などすでに実施しているが、今後も積極的に行えるよう検討して行きたい 必要な予算は概ね計上しているが、段階が進むに連れて経費も増えるが適宜必要な時期に予算要望させていただく 町の豊かな自然環境を守り伝えるためのシンボルであり、多くの文化や風習と共に後世に残すべき大切な財産であると考えている	昭和63年～平成2年までの3年間で国指定天然記念物緊急調査として、ミヤコタナゴの生息状況確認のための悉皆調査を実施したが生息を確認できなかったとのこと 現在、野生復帰に向けて関係者、関係機関と連携して活動を継続しているとのことなので、その活動に期待したい 情報発信もだいぶやっているようなのだが、ネットで調べてもあまりヒットしない。色々情報発信していることを今回聞いて驚いた。今後、もっと積極的に情報発信していただけるとのことなので楽しみにしたい 一方、天然記念物であるがために情報の内容には注意が必要らしい。例えば、試験的に野生復帰のテストをやろうとしてもその場所や時期については公開できないらしい（密漁者が出るから） 野生復帰に多少費用が必要なのは仕方ないと思料する 全く個人的な印象だが、町のシンボルの割には力の入れ方が足りないと感じていたが、今回それが間違っていることがわかった 野生復帰に向けた取組にもっと関わられるよう活動して行きたい

請願第1号、第2号につき補足

町民から出ている請願は基本的には採択するべきというのが基本的な考えである。内容によっては同意できないものもあるとは思いますが、選挙の際、皆さんに「町民の声を町政に届けます」と約束をしているので「請願=町民の声」は無視できない。今回の請願第1号は最低賃金の引き上げについてである。最低賃金の引き上げは必要不可欠であり、賛同できるのだが、全国一律は求めすぎだと思う。例えばコールセンターは賃金の安さから地方に設置されることが多いが、全国一律の賃金にしてしまうと地方での雇用創出は減ってしまうだろう。

中西ふみとし通信

第6号

2024年1月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814

滑川町みなみ野1-10-21

TEL : 080-7980-8059

はじめに

謹啓 2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、令和6年能登半島地震で被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



さて、本年は比較的穏やかな日と和の日が多くなっておりませんが、寒暖の差が大きく、体調を崩し易くなっておりますので、どうぞご自愛くださいませ。

今回は所属している文教厚生常任委員会での視察から「比企eライブラリ」を、会長を拝命している滑川町国保運営協議会での協議から「国民健康保険税の税率改正」を取り上げさせていただきます。参考にしていただければと存じます。 謹白

比企eライブラリ（比企広域電子図書館）

- (1) 電子図書館とは
パソコン、スマートフォン、タブレット等を使用し、インターネットを通じて電子化された本（電子書籍）を借りられるサービスのこと
- (2) 利用者から見た電子図書館のメリット
図書館の開館日時、天候、距離を気にせず利用できる
- (3) 申込方法
図書館利用券（当日申込可）、保険証等住所が確認できる証明書を持参の上、滑川図書館の窓口で申し込みをする
- (4) 利用した感想
 - ①文字の大きさを変更したり、読み上げ機能（速度変更可）を使用して家事をしながら読書したり、自分に合わせて読書を楽しめる
 - ②絵本はアニメ機能やズーム機能を利用して紙とは違う楽しみ方ができる

公式サイト



facebook



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

2024年1月

< 中西文寿の議会だより >

国民健康保険税の税率変更

滑川町国民健康保険運営協議会では昨年、町より諮問のあった令和6年度以降の国民健康保険税率等について以下の通り答申しています。

町の国民健康保険財政の状況は著しくひっ迫しており、令和9年度を目途とした埼玉県内の保険税水準の準統一を視野に入れた、一定の保険税率の改正はやむを得ないと考える

		R5 現行税率	R6	R7	R8	R9 準統一
医療分	均等割 (円)	26,000	33,000	県が徴収する市町村納付金や国の財政措置の推移・動向を注視し別途検討する		41,089
	所得割 (%)	7.00	7.00			6.93
後期高齢者 支援金分	均等割 (円)	12,000	14,000			15,969
	所得割 (%)	2.20	2.40			2.76
介護納付金分	均等割 (円)	13,000	15,000			17,028
	所得割 (%)	1.90	2.10			2.40

埼玉県が示しているもので、埼玉県どこに住んでいても同額、同率になる。現行税率との差異が大きいため、保険税率は段階的に引き上げる方向

40~64歳の方に加算されるもの

実際の保険税額計算は https://www.mmea.biz/simulation/kokuho_calculation/

使い方動画は https://youtu.be/7E_8c02h8Wc

不明点は中西までお問合せ下さい

ご参考情報

<付帯意見>

- ①財政状況の改善のため、保険税率の改正だけでなく、収納率向上の取組を継続するとともに被保険者の健康保持増進に努め、重症化を予防するための保健事業を積極的に推進すること
- ②被保険者の生活のひっ迫を抑えるため、町による財政支援を検討すること
- ③保険税率の高騰を極力抑制すべく、各団体を通じて、国への財政措置拡充の要望を継続すること
- ④保険税率の改正について、町民へ広く、わかりやすく周知を図ること

<コメント>

国保税率がこれほど高い最大の原因は1984年に国庫負担が大幅に削減されたことにある。町長も保険税率の大幅な引上げは気に掛けられており、一般会計からのできる限りの支援を約束していただいている

前号の記事に関する補足とお詫び

第5号において「ご質問」と題し、集会所の修繕の取り組みについて記載していますが言葉足らずであったため「大塚町長が反対意見に対して報復的な対応をすることがある」かのようにも受け取れるとのご指摘をいただきました。誤解を招き申し訳ありませんでした。皆さんもご承知の通り、大塚町長はそのようなことをする方ではありません。むしろ、十三塚集会所の修繕に関しては、修繕の前提となる下水道整備の事前作業に取り掛かっていただいておりますし、担当者が予算の都合により今年度は見送りとした地区からの要望も、工夫により対応できないか再検討を促す等、各地区の声に寄り添う対応をいただいているところです

中西ふみとし通信

第5号

2023年12月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

12月定例議会報告

謹啓 木枯らしの吹きすさぶ日々が続いていますが、風邪などお召しになっておられませんでしょうか。

さて、第239回12月定例会が12月5日から8日までの会期で開催されました。14件の議

案、1件の発議が審議され原案通り可決されました。また1件の請願も審議され、不採択となっておりますので、ここにご報告させていただきます。

2023年中は大変お世話になりました。2024年も引き続きご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 謹白



<審議結果>

議案番号	件名	結果	備考
議案第60号	滑川町地域公共交通会議条例の制定について	全員賛成	-
議案第61号	滑川町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	-
議案第62号	滑川町町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野、阿部
議案第63号	滑川町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	-
議案第64号 ～第73号	議案多数につき、省略	全員賛成	-
発議第5号	滑川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 (賛成11、反対2)	反対議員 上野、阿部
請願第4号	脱炭素、脱原発と再生可能エネルギーへの転換の加速を国に求める意見書の提出を求める請願書について	不採択 (採択2、不採択11)	採択議員 上野、阿部

ご質問

問	議案に反対されることがあるが、町長に睨まれ集会所の修繕ができなくなるのではないか
答	ならない。議案等は最終的には多数決で決定するが、少数意見は尊重されなければならない。これは民主主義の基本であり、少数になることを恐れ、自分の意見を言わないのであれば、議員の資格はない。そもそも集会所の修繕は自治会で決するものであり、町や議員の意向とは無関係

公式サイト



facebook



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

一般質問

今回登壇した議員は11名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	解説
1 避難計画について	①「市野川以南の羽尾、みなみ野、都の住民が避難計画で取り残されていると思う」とのことだが、どのような意味合いか	避難できる公共施設が少ないといった観点からそのように回答している	少ないと言うより「文化スポーツセンターのみ」と言う状況。9月定例会でも「町としても苦慮している」との答弁があり、指定避難所が足りておらず、町としても危機意識を持っていると思われる。町では次善策を考えてはいるが、これで良いレベルではない。 (短期的にはある程度カバーできると思うが避難所を使うレベルの災害になると避難所生活は短期ではすまない。民間施設等は通常営業に戻ることが優先になるのは当然で、いつまでも利用はできないと考えるべき) また、過去に経験がないようなことが起きるから「大きな災害」になるのであり、前例がないことで楽観的に構えるのは危険である。公共施設建設を計画する際は当該地区を候補地として検討するのが妥当な判断
	②現状、町ではどのような取り組みをしているのか	1)在宅避難も念頭に入れることの周知・啓発 2)民間事業者の施設活用の協力の働きかけ 3)体育館以外の学校施設の開放調整	
2 消防体制について	①滑川町単独で対応できる火災規模	消防自動車が東松山消防署滑川分署に1台、各滑川消防団に1台ずつ計4台、総計5台配置されている	大規模な災害が発生した場合、近隣市町村の応援は期待できないので町単独での能力を質問。2, 3ヶ所で同時に火災が発生したら対応し切れないことが明確になった。火災を起こさない&初期消火が重要になってくる
	②火災報知器の設置率及び設置率向上の対策	1)町独自の調査はしていない。比企管内全体の設置率は78.17%(比企広域消防本部) 2)町内の自治会の内、1地区を住宅防火モデル地区として位置付け、周知・啓発を実施。回覧や公報での周知・啓発も行い、設置率向上に努める	住宅防火モデル地区の指定は効果が絶大。みなみ野・十三塚もこの指定期間に自主防災会の尽力により火災報知器の設置率が大幅に向上 火災報知器は電池や部品に寿命があるので約10年毎に交換するのが良いとされている。既存住宅の火災報知器設置は、各自治体の条例により平成23(2011)年6月から完全に義務化されているので、その頃に設置された方は交換をお勧めする
	③足腰が悪いなどの理由で直ぐに火災対応できない方への支援	要配慮者として本人の申請により事前に名簿を作成し、地域の自主防災会や民生委員に名簿を提供し、有事の際の協力をお願いしている	要配慮者の協力も必要なことであるが、防災訓練時に該当する方の避難訓練をメニューに入れることも考えても良いと思う 該当の方の名簿は機密情報なので、実施する際は立候補してもらった必要があることにも留意
	④放水の供給能力と供給能力の向上計画	1)住宅密集地では半径100m以内に消防水利が1つ以上設置 2)東松山消防署に9千ℓの水槽車、滑川分署に2千ℓの水槽付ポンプ車を配置 3)住宅開発(1000㎡上)の際は既存の消防水利に包含されない場合は新たに水利を設置するよう開発業者に依頼	消防水利の設置数は別表の通りだが、数的には十分に思われる 事前の想定はたとえ消防自動車が十分にあっても、消防水利が足りず、この対策が必要というものだったが、実際には消防自動車不足を心配する必要がありそう 水槽車や水槽付ポンプ車の水量は初期消火に使える程度であまり大きな期待はできない(あくまでもバックアップの位置付け)

地区名	種類	設置数	地区名	種類	設置数
福田	消火栓	125	宮前	消火栓	270
	私設消火栓	44		防火水槽	68
	防火水槽	33		私設水槽	54
	私設水槽	11		計	392
	計	213		合計	605

←別表 滑川町消防水利

東松山消防署
 滑川分署 →



中西ふみとし通信

第4号

2023年10月

<中西文寿の議会だより>

〒355-0814

滑川町みなみ野1-10-21

TEL : 080-7980-8059

公共施設建設問題 補足

謹啓 秋も深まり肌寒くなってまいりました。
お変わりなくお過ごしでしょうか。



さて、議会だより第2号、第3号でコミュニティセンター（以下、コミセンと呼ぶ）及び福祉センターに絡む議案について補足しておりますが、本件に関して町内に於いてざわつき始めております。改めて何が問題なのか、以下に整理してみました。

季節柄お風邪など召されぬようお気を付け下さい

謹白

1.新コミセンと福祉センターの機能とその予定地

1-1 コミュニティーセンター立替計画	
1-1-1 機能	今ある施設の再構築
1-1-2 予定地	現コミセン東側隣接地に新たに取得予定
1-2 福祉センター建設計画	
1-2-1 機能	①社会福祉協議会 ②子ども家庭総合支援拠点 ③子ども第三の居場所施設
1-2-2 予定地	役場庁舎東側駐車場



コミュニティーセンター

公式サイト



facebook



滑川町議会議員 中西文寿

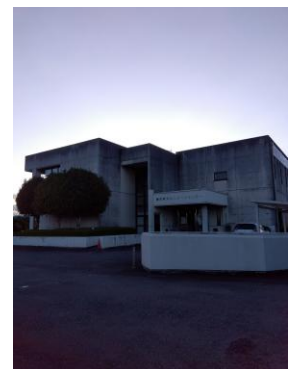
Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

2.何が問題なのか

2-1 コミュニティーセンター立替計画	
2-1-1	<p>コミセンの建替を望む声が多いことは承知しています。しかし、建替を望んでいる方のほとんどがすごく立派にはならないとしても、それなりにレベルアップしたものを想定していると思います。</p> <p>今回、町が建て替えようとしているものは、機能はそのまま、新しくなるだけのことです。</p> <p>ここで建て替えたなら、今度建て替えるのは50年、60年後になるでしょう。本当に大金を掛けて、「機能はそのまま、新しくなるだけ」で良いのでしょうか</p>
2-1-2	<p>建設場所は現コミセン東側隣接地に新たに取得予定とのこと。これには概ねやむを得ないと評価する方が多い気がします。</p> <p>しかし、よく考えると市野川の南側の東側エリアには避難所が（老朽化した）文化スポーツセンターの1ヶ所だけです。9月議会の質疑で町は「役場周辺に整備されたら、市野川以南に公共施設新設の可能性はない」「当該地区は災害避難計画から取り残されていると思う（意識しています）」と発言しています。</p> <p>このような大きな問題が明らかになっているのに、建設場所の議論をしないのは如何なものでしょうか</p>
2-2 福祉センター建設計画	
2-2-1	<p>これはB&G財団が推進している「子ども第三の居場所」事業に相乗りして進めるものです。B&G財団から助成金を出してもらい、進められるということで、着眼点はとても良いと思います。</p> <p>ただ、立地に難があります。紙面の都合で詳細は書けませんが、主体である「子ども第三の居場所」が「様々な困難な状況にある子供たちを支援することを目的に開始された事業」であることから、主役は子どもです。子どもが自宅から歩いて行かれるところにあることが重要です。そのように考えると、その場所は役場の隣接地ではなく、人口の多い（利用者が多い）ところになるのではないのでしょうか</p>
2-2-2	<p>避難所の観点はコミセン同様ですので割愛します。</p>

3.まとめ

一番の問題はこの2つが「町長の公約だから」の一言で進められていることです。公約の中身が町長の思いと町民の受け止め方が一致しているのか、災害避難計画の観点から妥当なのか、議論が必要ではないのでしょうか



文化スポーツセンター

中西ふみとし通信

第3号

2023年10月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814
滑川町みなみ野1-10-21
TEL : 080-7980-8059

9月定例議会報告

謹啓 実りの秋となりました。お変わりなくお過ごしでしょうか。



さて、第238回9月定例会が9月5日から12日までの会期で開催されました。14件の議案、2件の認定が審議され原案通り可決されました。また2件の請願も審議され、1件が採択、1件が不採択となりましたので、ここにご報告させていただきます。

寒暖差の大きな季節となりましたが、くれぐれも体調を崩されませぬよう、ご自愛ください。 謹白

< 審議結果 >

議案番号	件名	結果	備考
議案第46号 ～第51号	議案多数につき、省略	全員賛成	-
議案第52号	令和5年度滑川町一般会計補正予算(第3号)の議定について	賛成多数 (賛成10、反対3)	反対議員 上野、阿部、中西
議案第53号 ～第59号	議案多数につき、省略	全員賛成	-
認定第1号	令和4年度滑川町一般会計及び特別会計決算の認定について	全員賛成	-
認定第2号	令和4年度滑川町水道事業会計における剰余金処分及び決算の認定について	全員賛成	-
請願第2号	国へ「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択 (採択2、不採択11)	採択議員 上野、阿部
請願第3号	「滑川町太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例」の改正を求める件に関する請願書	採択 (全員採択)	-

< 議案第52号は裏面で補足説明をします >

公式サイト



facebook



滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

2023年10月

< 中西文寿の議会だより >

一般質問

今回登壇した議員は11名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	解説
1 小学生の遠距離通学	①ルート別の利用者数と契約金額はいくらか	和泉 8人 38.0百万円 金光地等 14人 40.6百万円 みなみ野等 96人 103.1百万円	金額は5年間の総額であり、ルート毎に契約していないため、契約内容から町で按分したもの。始点と終点に変更がなく、台数に変更がなければ、契約金額も不変であるため、人数が増えてもピストン輸送なら料金不変
	②遠距離通学該当地区の住宅地開発を進めるのに小学校建設を計画しないのは町の計画に一貫性がないのでは	現在の状況であれば宮小の良好な教育環境は維持できると判断している。状況が変われば検討する	あくまでも基準は宮小。宮小の学級数が増えて校舎の増築ができない状況にならない限り分離新設は厳しい。スクールバスの運行を6年目以降も責任を持ってやってもらうことが重要となる
2 分室等の設置について	①広報誌等はどこで入手できるのか、コンビニ等に拡大できないか	駅、コミセン等34ヶ所で配布している。拡大できるが発行部数増も必要になるのでパンコンやスマホでの閲覧をお願いしたい	広報誌等は自治会を通して配布しており、自ら入手する必要がある方の多くが最近移住してきた方と思われる。過去5年間に移住してきた方の92.8%が（ネット環境に違和感が少ない）50歳代以下であるとの説明があった。町としては費用増は避けたいということである
	②証明書自動発行機の設置場所の拡大はできないか	システムの寿命も近く、マイナカードでのコンビニ発行にシフトしたい	現在、役場とつきのわ駅の2ヶ所にあるが、システムの保守期限が近く、自動発行機も製造していないとのこと。自動発行機が買えないのであれば拡大のしようがない
	③補助金申請等、インターネット等を利用した手続きの簡素化を推進できないか	電子申請はすでに始めており、今後も利便性の向上が見込まれるものから順次検討を進める	①②にも共通するのだが、若者の車離れや自動車免許の返納が進んでおり、なるべく役場へ行かずに用事を済ませられるようにしてほしいという声をよく聞く。これらの声に耳を傾けてほしいということ。すべての方がネット環境を使える訳ではなく、対面の良さもあるので、うまく使い分けて行くのが現実的だと思う。利用者の立場で希望を伝えて行くことは大事だと思うのでご協力をお願いしたい
	④窓口業務のリモート化を進めれば役場へ出向かずに済む。導入検討しないのか	窓口業務も環境整備を進めているところだが、相談業務は対面の良さもあるので合わせて検討していく	

賛否の分かれた議案第52号につき補足

焦点は補正案に「（仮称）滑川町福祉センター設計・施工監理委託料」が入っていること。市野川以南、電車庫以東には公共施設が1つしかなく避難所となる施設の少なさが問題となっている。この状況下で、「町長公約だから役場近くに早急に建設する」と言い、利用者の利便性や「町南部に施設建設を」という声を無視している。時間的余裕があるのに協議や丁寧な説明をしようとしぬい姿勢には賛同できない。今後も「町民の声を町政に届けます」の約束を忘れずに取り組んで行きたい。

ご要望事項の状況

ご要望事項	現在の状況
1 森林公園駅南口周辺の防犯灯球切れ	防犯灯の型が古く、調達に時間が掛かったが改善済み
2 森林公園駅南口周辺道路のポイ捨て	工業団地会へ申し入れ済み、注意喚起の立札を設置予定
3 森林公園駅南口～電車庫道路の速度規制	道路面への注意喚起表記や注意喚起の標識設置を予定
4 町公報のTVデータ放送利用（テレ玉）	周知方法を含め再度検討予定

中西ふみとし通信

第2号

2023年7月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814

滑川町みなみ野1-10-21

TEL : 080-7980-8059

6月定例議会報告

謹啓 夏を思わせる陽ざしに、早くも日陰が恋しいようです。皆様、いかがお過ごしでしょうか。



過日実施されました滑川町議会議員選挙はたいへんな激戦となりました。このような選挙戦で当選できたのは、ひとえに支援して下さいました皆様のおかげです。誠にありがとうございました。

おひとり、おひとりにご挨拶にお伺いしたいところですが、ご挨拶回りは公職選挙法により禁止されておりますので、何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

何はともあれ、これで晴れて地元のため、滑川町のために力を注ぐ、スタートラインに立つことができました。選挙戦でお約束したことに全力で取り組んで参る所存です。お気付きの事、ご要望がございましたら、遠慮なく、ご連絡の程お願いいたします。

梅雨のはしりのように気まぐれな空の下、十分お体にお気を付けください。

公式サイト



謹白

滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

2023年7月

< 中西文寿の議会だより >

一般質問

今回登壇した議員は10名。中西からの質問は以下の通り。

テーマ	質問	回答	解説
1 小学生の遠距離通学	①当面の策であるスクールバスの運行費用はいくらか	当初予算額であるが、北部が1.2千万円、南部が3.8千万円	北部は16人の利用予定に対して年間1.2千万円の予算との事。1人あたり年間75万円と言うことであり、他にやりようがないか検討が必要かも。他にも課題あり。
	②南部小学校建設が計画通りに進まないのは何故	町が事業計画した際の計画通りに人口が推移していないため	新たな大規模住宅地建設を2か所(みなみ野、つきのわ)で行い、双方に小学校を建設するという計画には無理があったということ。
2 嵐山小川インターアクセス道路への取り組み	①町内北部の開発には必須な事業と認識しているが如何か	滑川町の安定した雇用を支える戦略プロジェクトとして重点施策に位置付けている。	熊谷市は市長が代わり、今まで以上に積極的に取り組む姿勢を見せている。滑川町もこの機会を逃さず積極的に推進することを期待したい
	②県にはどのような働き掛けをしているのか	毎年度滑川町長より県へ要望書を出している。(熊谷市、嵐山町と協業)	
3 森林公園駅北側の区画整理事業化について	①小学校新設や自主財源確保には必要と思うが見通しは	市街化拡大抑制地域であり、市街化区域編入は困難な状況	町では代替手段として、都市計画法第34条第11号の区域指定をして住宅の誘致を図っているとのこと。住宅地開発ができるのであれば区画整理に拘る必要はないが、道路、水道、集会所などインフラの整備は開発計画の段階できちんと組み込んでもらうことが大事。
	②今の進め方(解説ご参考)でインフラ整備が後手にならないのか	市街化調整区域の公共施設の整備は開発者の責任と負担で行うのが原則であり指導する	

賛否の分かれた議案41号につき補足

ポイントは補正案に「コミュニティセンター施設整備基本計画策定費用」が入っていること。反対者の主な意見は「そもそも補正予算は法令の改定や災害発生など真にやむを得ない理由によるもの以外は認めてはならない。本件は建設場所や建設費用の捻出先など事前調整が必要であり、住民の意見を聞かずに強引に進めるべきではない」というもの。意見としてはその通りであると思うが前日の事前調整時に意見表明なく当日に言うのは道義的にどうかと思ったので、今回は「賛成」とした。ただ、議会の雰囲気としては「町長の公約だから賛成」とも受け取れ、良くない方向だと感じた。議会が機能不全とならないよう、取り組んでいきたい

駅立ち予定表

曜日	場所	時間
月・木	森林公園駅南口	6:15~7:10
火	森林公園駅北口	
水	つきのわ駅南口	
金	つきのわ駅北口	

気軽にお声掛け下さい。特にコミュニティセンター建て替えについてご意見いただけると助かります。

他の予定が入り、実施出来ないこともありますのでご承知置き下さい。

中西 ふみとし通信 第1号

2023年5月
<中西文寿の議会だより>

〒355-0814

滑川町みなみ野1-10-21

TEL : 080-7980-8059

着任のご挨拶

謹啓 夏を思わせる陽ざしに、早くも日陰が恋しいようです。皆様、いかがお過ごしでしょうか。



過日実施されました滑川町議会議員選挙はたいへんな激戦となりました。このような選挙戦で当選できたのは、ひとえに支援して下さいました皆様のおかげです。誠にありがとうございました。

おひとり、おひとりにご挨拶にお伺いしたいところですが、ご挨拶回りは公職選挙法により禁止されておりますので、何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

何はともあれ、これで晴れて地元のため、滑川町のために力を注ぐ、スタートラインに立つことができました。選挙戦でお約束したことに全力で取り組んで参る所存です。お気付きの事、ご要望がございましたら、遠慮なく、ご連絡の程お願いいたします。

梅雨のはしりのように気まぐれな空の下、十分お体にお気を付けください。

公式サイト



謹白

滑川町議会議員 中西文寿

Mail : nakanishi.suppo789@gmail.com

第236回 滑川町議会臨時会の結果

令和5年5月9日、臨時会が開催されました。

これが初議会となり、緊張に包まれながら出席をしてまいりました。

5つの議案と1つの発議につき議論し、いずれも原案通り可決されました。

滑川町議会構成

令和5年5月9日、全員協議会が開催され、議会構成につき、以下の通り、決定しました。

■正副議長

議長	吉野 正浩	副議長	松本 幾雄
----	-------	-----	-------

■総務経済建設常任委員会

委員長	内田 敏雄
副委員長	原 徹
委員	北堀 一廣
委員	瀬上 邦久
委員	阿部 弘明
委員	赤沼 正副
委員(議長)	吉野 正浩

■文教厚生常任委員会

委員長	小澤 実
副委員長	井上 章
委員	上野 葉月
委員	西宮 俊明
委員	谷嶋 稔
委員	中西 文寿
委員(副議長)	松本 幾雄

■議会運営委員会

委員長	瀬上 邦久
副委員長	西宮 俊明
委員	北堀 一廣
委員	内田 敏雄
委員	小澤 実
委員	井上 章
委員	松本 幾雄

■議会公報発行対策特別委員会

委員長	阿部 弘明
副委員長	上野 葉月
委員	原 徹
委員	赤沼 正副
委員	谷嶋 稔
委員	中西 文寿
委員	松本 幾雄